

KARUIZAWA ROTARY CLUB



例会日 毎週月曜日 12時30分～13時30分

例会場 軽井沢プリンスホテル ウエスト

2024-2025 RI テーマ 事務局 〒389-0112 軽井沢町中軽井沢9-3 軽井沢町商工会館内

TEL 0267-46-4970 FAX 0267-46-5445

RI会長 ステファニー・A・アーチック RI2600 地区ガバナー 白鳥敬日瑚

東信第一グループガバナー補佐 夏川周介

会長 今井亮 幹事 佐藤敏明 クラブ会報委員長 佐藤俊幸

E-mail k-rotary@jfbn.net ホームページ www.karuizawarotaryclub.com



第2693例会 2025. 3. 17

12:30点鐘 会長 今井亮君 司会進行 副幹事 福井英子君
ロータリーソング「四つのテスト」 ソングリーダー 袖山卓也君
ゲスト 上原浩子様、五十嵐開智様、土屋美桜様、杉浦こころ様
市川織羽様、森香奈子様、古川果林様



《会長あいさつ》 会長 今井亮君

先ほどゲスト紹介の際にも触れましたが、先週、我々のメイン事業である交換学生プログラムのためにグアムに行ってきました。

高校生は3月5日からの10日間、我々は3月11日からの4日間のスケジュールで、早朝に中央公民館に集まってジャンボタクシーで成田に向かい、午前10時の飛行機で出国し、帰りは19時過ぎに成田に着いて24時に軽井沢に帰ってきました。

高校生の体験については、このあと学生から報告があるのでそちらに譲るとして、ここでは私の経験を語りたいと思います。

まず、簡単にスケジュールをみなさんにご紹介させていただきますと、

初日は空港でグアムロータリアンのみなさんの出迎えを受けた上でホテルに向かい、その後ウェルカムパーティーが開かれました。

2日目は昨年ホームステイを担当したメンバーはその学生達と過ごし、他のメンバーはチャモロビレッジで学生同士の交流を見学しました。

そして、3日目は日本領事館を訪問してグアムの実情や日本との関係を教えていただき、夜にこのプログラムのメインであるグアムロータリーと軽井沢ロータリークラブの合同例会が開かれ、最終日にはランチをご馳走していただいた上で、空港で見送りをいただき帰ってきました。

そうしたスケジュールの中で私にとって一番の経験は合同例会でした。

合同例会でこういった進行になるかは事前に聞かされていなかったのですが、前日の夜になって、もしかすると会長スピーチの可能性もあるかもしれないなと気づきました。

ただ、2日目の夜、私は昨年6月にうちにホームステイをしにきてくれたライアンの自宅に招待され歓迎されていたため、ホテルに帰って日中にたまっていた仕事のメールに返信し終えたのが12時過ぎだったため、正直迷いました。



そのとき私が考えた選択肢は次の3つでした。

- ①スピーチのことはなにも言われてないのででたとこ勝負でいこう。
- ②とりあえず日本語の挨拶文を用意しておいて当日誰かに通訳してもらおう。
- ③英語でスピーチしてみよう。

正直、結構な寝不足だったのと、なにより私は英語が全く話せないので①や②の選択肢は大変魅力的でした。

ただ、私は今日の前にいる高校生達を昨年11月に例会に招待したときにこう言いました。

「迷ったら緊張する方を選びなさい」

「それが一番成長する方法だから」

「3月の帰国後成長した姿をこの場でまた見せてほしい」

私が一番緊張するのは③でした。

そして、ここで話す会長挨拶は私個人の話ではなく、軽井沢ロータリークラブとしての信用がかかった言葉です。

なによりグアムロータリークラブに対するスピーチ自体が当クラブの信用がかかった言葉であり、相手に対して、好意と友情をグアムの例会で示すには③が一番よい方法でした。

そのため、私は前日の夜から③の準備をすることにしました。

まず、日本語の挨拶を作り、翻訳しやすい日本語に修正した上で、グーグル翻訳で英語に翻訳して原稿を作りました。

そして、最終日の空き時間で声に出して10回以上は練習をしました。

こうして迎えた合同例会の会場に到着してみると、案内されたテーブルに式次第が置かれてあり、そこには学生スピーチの前に「軽井沢ロータリークラブ会長挨拶」の文字がありました。

私は正直かなり緊張しましたが、反面準備しておいてよかったなとも思いました。

そうして合同例会が始まると、そこでもいろいろと段取りにないことがおきまして、まずいきなり私が軽井沢ロータリークラブのメンバー紹介をすることになり、予定していた挨拶の前半が使えなくなっ てしまいました(苦笑)。

そして、スピーチの順番も学生の前だったはずが、特に説明もなく学生の後になり、直前にトイレに行っておさらいしたのが水の泡になるなどいろいろあったのですが、なんとか通訳なしで、英語でスピーチをすることができました。

途中どうしても英語がでてこなくて、携帯のメモをみることになってしまったので、スピーチが成功だったかどうかは私にはわかりませんが、とにかくそのときの私のベストは尽くしたつもりです。

そして、私にとって一番緊張する道を選択することはできました。

終わってみればもっと前から準備できたんじゃないか?当日スピーチを気にしすぎてせっかくもてなしてくれていたグアムロータリアンへの配慮が不十分だったんじゃないか?など反省点もたくさんできましたが、ただ間違いなく言えることとして、私はこのスピーチによって成長することができました。

このあとの君達のスピーチを楽しみにしています。グアムホームステイおつかれ様でした。

以上



《幹事報告》 幹事 佐藤敏明君

★ガバナーエレクト小林曆史様より

「2025-2026年度のための地区研修・協議会」開催のご案内

4月6日(日)12:30～ オンライン 出席者次年度 会長、幹事

職業奉仕委員長、社会奉仕委員長、会員増強委員長、青少年奉仕委員長

米山記念奨学会委員長、ロータリー財団委員長、国際奉仕委員長、他

- ★ガバナー白鳥紀彦様より 令和7年度大船渡大規模山林火災被害に対する支援金について 2600地区として災害義援金口座より 20万円義援金として送金することが決定しました。
- ★松本工業高校インターアクト大会実行委員長 赤羽晃貴様より「第32回インターアクト地区大会」のご案内と登録のお願い 6月8日(日)於;松本市中央公民館 大会テーマ「Together For Safety～共助の力で守る未来～」
- ★通信物=①ハイライトよねやま300号
- ★クラブ会報=佐久RC

《会長エレクト佐藤学君より》

福井北ロータリークラブと友好を結んで、60周年の時には福井北RCの皆様には沢山お越し頂いたと思います。福井英子次期幹事と話をし、このままやむやみになってはいけないね、行きたいねという話をし、先方の幹事に連絡をしたところ、4月の16日に今井亮会長、佐藤敏明幹事、佐藤学会長エレクト、福井英子次期幹事で行く事になりまして、大勢の皆様で行きたいと思いますので、行きたいと思われる方は私迄ご連絡頂きたいと思ひます。



《出席報告》 金澤明美君

	会員数	本日出席	メイク	合計	出席率	訂正出席率
3月17日	35	26	1	27	74.29%	77.14%

事前メイク1



3月17日
¥23,000

ニコニコBOX報告

委員長 小崎陽一郎君

- ★ Gumへ行ってきました。Gumに行かれた皆様お疲れ様…
- 今井亮君、大雲芳樹君、佐藤学君、佐藤敏明君、大工原巧君、遠藤孝君、佐藤一郎君、柳沢洋一君、三木とみ子君、上田直人君、古越道夫君、袖山卓也君、小崎陽一郎君、小林俊二君、横山繫君、中沢雅子君、金山城太郎君 (Gum満喫しました)
- 佐藤好雄君、杵山恭弘君、長岡秀秋君、秋山貴史君、尾沼好博君、金澤明美君



《第54回Gum派遣学生帰国報告》

国際奉仕委員長 上田直人君

《軽井沢高校長 上原浩子様ごあいさつ》

日頃より本校の教育にご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

また今回5名の生徒がGumに研修に行かせて頂きました。事前学習として8回の研修を重ねました。報告の写真を学校に持って来て頂きましたが、本当に楽しい写真が沢山あり、楽しい経験と充実した毎日を過ごすことができたんだと感じました。この6月にはGumの生徒を迎える訳ですが、この10日間で学んだことを校内の生徒にも伝えて欲しいなと思っております。

本当に貴重な機会を与えてくださいましたこと、重ねて感謝申し上げます。





軽井沢高校 土屋美桜様

皆さん、こんにちは。土屋みおです。

本日は、私がグアムで過ごした素晴らしい経験についてお話したいと思います。まず、ホストファミリーのドゥースさんとサンドラさんには本当にお世話になりました。ドゥースさんは送り迎えや買い物に連れて行ってくださり、「欲しいものがあれば言ってね」といつも気を遣ってくださいました。サンドラさんは、朝早くから朝食を作ってください、洗濯までしてくださいました。お二人の温かいおもてなしに、心から感謝しています。

現地で出来た友人たちもとてもフレンドリーで、日本語を話せる方も多かったです。日本語で話しかけられ、それに対して英語で返すという形で会話をすることができました。おかげで、自然な形で英語を使う機会が増え、大変勉強になりました。

生活習慣の違いもたくさんありました。例えば、基本的にシャワーのみで、湯船に浸かる習慣はありませんでした。また、クーラーはつけっぱなしの状態、家の外には野犬や鶏がいるのが印象的でした。学校では、校則が緩く授業中にお菓子を食べてもよいということ驚きました。そして、クーラーが効きすぎていて、逆に寒く感じることもありました。さらに、料理の量がとにかく多く、美味しいお店もたくさんありました。食事の面でも、とても楽しい経験ができました。

また、グアムの海は透き通っていて、とても綺麗でした。美しい景色を楽しみながら、異文化に触れることができ、本当に貴重な時間を過ごしました。

今回、グアムを訪れることができたことを心から嬉しく思います。この経験を通じて、多くのことを学び、忘れられない思い出を作ることができました。また海外に行く機会があれば、さらに新しい発見ができるのではないかと期待しています。

最後になりましたが、このような貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。



軽井沢高校 古川果林様

こんにちは 軽井沢高校2年生の古川果林です。

今回、私は派遣学生の一人として10日間グアムへ行き、環境や生活などの違いを実際に体験してきました。

そこで今日は、現地で得たこと、自分なりに成長できたことについてお話させていただきます。

まず、グアムへ行く前の私は、初めての海外という事もあり、何に対しても不安を抱いていました。

「怖い人に話しかけられたらどうしよう」、「何も言葉が通じないかも」など考えれば考えるほど不安は増えていってしまいました。

そんな自分が10日間を経て、最も成長できたと感じるのは、会話をする勇気が持てたことです。

当初の私はホストファミリーからの質問に対して「Yes!」、「OK!」としか言えていませんでした。

しかし、そんな私に対してホストファミリーから「果林はOKとしか言わない。恥ずかしがらないで何でも言って」という言葉を投げかけられたことで、自分の現状に気がつきました。

それ以降の数日間で、どんな些細なことでも質問をしたり、笑ったりすることができるようになったのは、この言葉のおかげだったと思います。

同時に、日本と異なり、海外では良い事も良くない事もはっきり口にする文化があるという事についても知りました。

日本にはない文化、性格が海外にはたくさんあり、とても自由な環境でした。

また、他に印象的だったことは「面識がなくても手を振ったり挨拶をしてくれること」や「会話は案外単語だけでも成り立つ」ということでした。

他にも、学んだことや衝撃を受けたことはこの場で話さきれないほどあります。

自身の足で一歩踏み出し、グアム派遣学生の一人として新しい景色を見ることが出来て、心の底から良かったと感じました。

このグアム派遣でサポートして下さった全ての方に感謝申し上げます。

この10日間での経験と成長する事ができた自分自身を、必ず今後の人生に活かしていきます。

ご清聴ありがとうございました。

軽井沢高校 森香奈子様

こんにちは森香奈子です。
この度はグアムへの派遣、ありがとうございました。とても楽しく過ごすことが出来ました。

私がいちばん成長したと思うところは、やはり英語の力です。

英語力のスキルアップを目標としていたので、ホストファミリーやグアムの友達とたくさん英語で話すことが出来て、スキルアップに繋がったと思います。

間違った文法でもいいので、積極的に頑張って話すことを心がけました。

グアムの友達と共通の話題で盛り上がった時はとても楽しかったし、自分の英語が伝わったことが特に嬉しかったです。

自分で浴衣を持って行って、ホストファミリーに着せてあげた時はとても喜んでもらえました。

グアムの学校では、女子はネイルをしていたり、みんなおしゃれをしていました。授業中でも普通にお菓子を食べていて、自由な感じが日本の学校との違いを感じました。

3日目に家のベランダで海を見ながらホストマザーと話をした時から、段々と英語の話の内容がしっかりと分かるようになり、成長した気がしました。

お家のペットの猫のおかげで、苦手だった猫も克服できて楽しかったです。

10日間でみんなと仲良くなれたし、英語のスキルアップができた実感も湧いてすごくいい経験になりました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



軽井沢高校 市川織羽様

ロータリークラブの皆様、先生方こんにちは。この度はこの様な素晴らしい交換留学体験させて頂き誠にありがとうございます。この交換留学、私が学んだ事はいくつもあります。先ず学んだことはグアムの人々の親切さです。グアムの人々の多くは見知らぬ人でも挨拶を交わしてくれたり、日本についての様々な質問を聞いてくれて会話が弾み、日本文化の良いところも沢山話すことができました。

次に学んだことは、自分の英語を活用したコミュニケーションを試すことでした。それにより自分の会話における改良点や英語のレベルについて知ることができました。また6月にグアムの生徒を軽井沢に招くことが楽しみです。

最後にこの場を借りて謝罪したいことがあります。杉浦君が最終日に着ていたTシャツの件についてです。私自身が一緒に選び、Tシャツの内容が不快になるものだと気づけず、何も口出し出来なかったことは先輩であり、友達である私にも責任があります。申し訳ございません。以上です。

ありがとうございました。



軽井沢高校 杉浦ころ様

こんにちは

軽井沢高校1年3組の杉浦ころです。

今回のグアム派遣で私は、10日間、毎日色々な人と交流しました。たくさんの成長があり、何よりとても楽しかったです。

私が今回のグアム派遣に応募した理由は、日本とは違う文化を持つ人々と生活し、自分の視野を広げること、英語学習の意欲の向上でした。

グアム派遣中に私が感じたことや学んだことをお話したいと思います。

初日、私はグアムに行く飛行機の中で、うまく英語で話せるか、ホストファミリーの方々はどうな人たちなのか、グアムの学校で楽しく過ごせるかなど色々なことに緊張していました。しかし空港で合流した時、ホストファミリーの方々は生徒一人一人へのプレゼントを持って笑顔で接してくれました。

私のホストファミリーのアリスさんとエルヴィンさんやグアムの高校生たちも、緊張している私にも優しく接してくれました。その優しさが私にとって大きな支えとなり、派遣中に自信を持って英語を話せることにもつながりました。また、英語を使つてのコミュニケーションは、最初は言葉が出てこずに詰まってしまうことが多く、難しかったです。

しかし毎日少しずつ慣れていきました。特に、ホストファミリーとの会話や学校での授業、友達とのやりとりを通じて、日常会話に慣れ、英語力が自然と向上していったように感じます。英語を話すことで、自分の性格も少し明るくなり、前向きになったとも感じています。



グアムでの活動は、高校やビーチに行ったり、地元のたくさんのレストランでご飯を食べたりしました。特に、グアムの高校生たちはとても面白く、多くの友達を作れたことが嬉しかったです。SNSも交換したので、これからも連絡を取り合いたいと思っています。

このグアム派遣を通じて支えてくれた全ての方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。ホストファミリーの方たち、プログラムをサポートしてくれた学校やロータリークラブの皆さん、そして一緒に過ごした友達、本当にありがとうございました。

これからも、グアムでの経験を活かして、さらに成長し続けていきたいと思っています。

最後に、この場を借りて謝罪させていただきます。

グアム派遣での最終日、私が着ていたTシャツにアニメキャラクターが中指を立てた絵が描かれていました。そのデザインが現地の文化にどのように受け取られるかを考慮せずに、そのまま着てしまったことは、不適切な行動だったと深く反省しています。このような配慮に欠けた行動を取ったことについて、心からお詫び申し上げます。すみませんでした。

